

## 寒河江市学校施設整備計画改定（案）説明会 質疑応答

会場：文化センター

日時：令和5年10月4日（水）19時00分から20時00分

参加人数：20名

出席者：教育長

学校教育課長（兼）学校再編整備室長

学校再編整備室 室長補佐

学校再編整備室 係長

（発言者A）

具体的に中学校はどこに建設するとかは決まっていますか。これから決まってくるということなのでしょうか。

（学校教育課長）

当初の計画では昨年度用地の選定することになっていたのですが、計画の見直しを行っておりますので、用地選定はストップしております。今回、計画の改定案が策定されたら再度用地選定を進めたいと思いますので、どこにするかは決まっていない状態です。

（学校教育課長）

その他ご質問ある方いらっしゃいませんか。

（発言者B）

中学校を1校にした場合の財源について出されております。ここに1校の場合と2校の場合で大きく関わってくるのが、登下校のスクールバスの費用ではないのかなと思います。その試算というのをされているのかどうか。場所は未定ということでしたが、場所によって相当のコストがかかると思っています。あり方検討委員会にも出席させていただきましたが、子どもたちが安全に学校生活を送るためには登下校が重要じゃないかと思っていて、自分の足で通えることが重要だと思っていて、そうならないのであれば時間をかけずに学校生活が楽しくなるようになってほしいなと思っているので、選定をどこかの時点で、場所を決めてやらないと難しいのかなと思います。インターネット経由の情報ですが、交通費のコストが相当かかっていると聞いておりますので、そのあたりをおききたいと思えます。

（教育長）

スクールバスについては、陵西中学校でも2台運行しており、1台400万円くらい年間の経費として必要かなと思います。どこに学校を作るかによってどれくらい的人数がスクールバスでの通学になるかは変わってくると思います。そうしたことも選定の要素になるのかなと思います。そして、全部がマイクロバスということではなく、地区にどれくらいの生徒数があるか、ルートを考えてと

きにジャンボタクシー、タクシー、昨日の説明会では市の循環バス等の活用も考えたらいいのではないかと、JR を使えるような場所に作ってほしいなどのご意見もありました。そうした場所によっては、JR を活用したり、循環バス等のルートを考えながら対応していく必要があるかなと考えております。

(学校教育課長)

よろしいでしょうか。

(発言者 C)

説明を受けてわかってきたのですが、西根小と三泉小を統合して陵東中学校跡地に、人数がそんなに変わらないのではないかとと思うのですが、陵西に小学校を統合するのでそうなるのでしょうかけれど、その点について違和感がある。もう少し人数を増やす方法で統合する、例えば、陵東学区で寒河江小と西根小と三泉小が陵東学区として同じ中学に通っているわけですから、西根小と三泉小の統合で増える人数はそんなに変わらない、その点のところどうなのかと置いていたところがあったので、よろしく願います

(教育長)

資料4ページが最初の統合のロードマップになります。このページの下の方に細かい字で申し訳ないのですが、児童数の動態や社会情勢の変化により、寒河江小学校を陵東中学校跡地の新校舎へ統合、南部小学校を寒河江中部小学校と柴橋小学校へ統合することも検討していくということもありますし、若干矛盾するのですが、上の方では、寒河江小と南部小の統合を1つの計画のたたき台として新校舎を建設し統合することを検討、同じように寒河江中部小と柴橋小を新校舎を建設し統合することを検討とありました。こういう計画であったわけですが、今回の見直しでは、つぎの5ページ上のところ4つ空欄にしておりますが、今後の児童数やいろんな状況を見ながら検討していくという形で、去年の説明会、南部地区でも、最初から南部小を別の学校と統合と考えているのはどうかというご意見等もありました。そういったことから、今後の状況をみて、昨年度令和4年度に生まれた子どもたちが、小学校に入学するのが令和11年度ですが、現段階では令和11年度の小学校の子どもたちの人数がある程度推定されるというわけですが、これから例えば5年後になりますと令和16年度までの小学生の人数がわかりますので、そうしたことも踏まえて、こういった形で行くかを再度検討されていく部分かなと思います。ただ、そこまで待っているわけにもいきませんので、現段階としては陵東中学校跡地に西根小と三泉小の統合校、おっしゃるように三泉小学校は、この頃ですと地元の子もたちで30人くらい、そして寒河江学園の子どもたちということで50人くらいになるのかなと思いますが、西根小学校はだいたい200人くらいということですが、人数的に今後の推移を見守りながらということ、今後の見直しもあるのかもしれませんが、現段階としてはこういった計画を立てているということです。中学校建設後の3年後くらいに、高松小の敷地に新しい学校を建設して、その3年後くらいに陵東中学校の跡地にというのは、財政的な問題もあり同時期に2校つく

るのは難しいということも財政課とも検討しまして、空けている状況ですので、そうしたことでこういった計画になっております。今後、寒河江小、南部小、寒河江中部小、柴橋小の学校施設整備をどうしていくのかも関わっていくのかなと思います。次第の裏面に各学校の築年数を載せております。例えば、4つの小学校ですと中部小学校が一番古くなりますし、令和18年度時点では築57年になってきますので、そんなに待ってはられないですし、寒河江小も南部小も50年くらいになってくる状況ですので、今後の見直しを考えていかなければならないと思います。現在のところ上の4つの学校については、白紙の状態でございます。

(学校教育課長)

他にいらっしゃいますか。どうぞ。

(発言者D)

築年数を見て思ったのですが、全国的に学校の建替え年数は70、80年くらいと聞いていて、統合は子ども数を考えると仕方ない部分があるのかなと思うのですが、例えば、建替えの話で議論になっておりますが、そもそも建替えをする必要性があまり納得できていない。そもそも何十億もかけるのであれば、今の校舎を改修したりして、教育する教材、学校の体制などにお金をかけた方が子どもにとっていいのかなと、建物を新しくする必要はあるのか違和感を覚えております。

(教育長)

おっしゃるように長寿命化、いろんなところを修理するというのも1つの考え方だと思います。現在、中学校は50年くらい経過しているので、水回りとかはかなり傷んできております。水回りはすべて壁の中に埋め込まれているので、改修するとなると大規模になります。いろんなことを考えて、この計画のもとになったあり方検討委員会でも基本50年をこえた学校については建替えを行う方向になっておりますので、そうしたことでお金はかかっていくわけですが、よりよい教育環境の中で子どもたちが学べる場を作ってあげたいということが第一にあるのかと思います。

(学校教育課長)

その他ご質問ございますか。

(発言者E)

27ページのところですが、検討事項に校名、校歌、校章、制服、地域の特色、スクールバスの運用など書いてありますが、保護者の教育に関わる負担についていろいろ言われていますが、せっかく新しく作るのであれば制服は必要なのか、廃止している学校もいっぱいありますし、せっかく新しくするのであれば建物だけでなく中身も最新のものにしていきたいという気持ちがあります。中身にかける部分についてはどのくらい検討されているのか質問なのですが、

寒河江市は全国的に見て統合が遅いと思うのですが、いろいろ反対などもあって後発組だと思imasるので、全国の進んだ事例をいろいろ参考にできると思いますが、どのくらい寒河江市教育委員会が勉強されているのか、改定後についての中身をいろいろ、保護者、地域の代表、教員などいろいろ書いてありますが、中身が最新なものになるのかなという不安があります。せっかくなので中身も新しくリニューアルして未来志向の教育を導入してほしい。不登校も多い、いじめの問題も多いですし、教員の水準もどうかなということも体験してきましたので、中身の方を充実させていただきたいという要望となります。

(教育長)

ありがとうございます。例えば、ここに制服とあげておりますが、制服についてはジェンダーフリー、昔ながらの学生服、セーラー服やスカートといったことではなくということも1つの案だと思いますし、もっと進めておっしゃられたように制服そのものについても必要かどうか検討の1つの案になっていくのかなと思います。今日は陵南中の校長先生にもきていただいておりますが、陵南中は今年から白のポロシャツ等もいいということで、洗濯とか子どもたちも着やすい、夏もYシャツよりも涼しいとかそういったこともあっていろいろ変えられていますので、各中学校でもこれまでの校則、髪型などを見直していこうという流れできておりますので、そうした流れの中で、今おっしゃられたような今後の学び、どういった学びが必要かということが一番大事にすることが重要であると思imasるので、より大胆にと言imasるか、考えをとり入れながら、子どもたちがワクワクするような自分たちの学校がいい学校だと言えるようにしていきたいと思imas。ありがとうございます。

(発言者E)

追加でもう1点、市外から転入してきていますが、中学校の運動着は学年カラーですね、山形県では学年が一目でわかるようにするのが一般的であることを寒河江にきて初めて知ってビックリしまして、令和5年でもまだそういうことをやっているのかと驚きます。本当に未来志向ではないと感じる、そういうことをどんどん新しくしていくべきではないかと思imas。

(教育長)

体育着が学年ごとに色分けされているのは、私が中学生だった40数年前からずっと続いておりまして、陵南中や他の中学校でもそうですし、小規模の学校では学年で色分けされていない学校もありますが、これまで当たり前であって疑問に思わないできたことがいっぱいあると思imas。そうしたことも今も見直しが始まっている部分もあると思imasが、なんとなく当たり前と思って疑問に感じないで地域で生活して中学校にいて、親として中学校に通わせてということがありますが、そういったところも、これどうなのかということで考えていく必要があると思imas。ありがとうございます。

(学校教育課長)

他にございますか。以上で質疑応答の時間を終わります。